日産車-エンジンブレーキ調整について

■適応車種:日産車全般(CVT、OBD16ピン装備車)

トランスアクスル本体及び、CVT システムに異常がないが、"下り坂でエンジンブレー キが勝手に効くのは違和感がある"等の指摘があった場合、『エンジンブレーキ調整』 にてエンジンブレーキ解除が可能です。以下に故障診断機(G-scan)を使用した、『エ ンジンブレーキ調整』の方法を記載しますので、参考にしてください。

1. IG SW OFF の状態で診断コネクタ(OBD16 ピン)に G-scan を接続してください。

2. IG SW ON(エンジン始動)、G-scan の電源を ON にして車種、システムを選択して ください。選択するシステムは『CVT』を選択してください。

3.	診断メニュー	が表示されます。	『作業サポート	-』を選択して	ください。
----	--------	----------	---------	---------	-------

Ŷ	車両診断	🖸 🕇 🐔
F	自己診断	Ŷ
M	データ表示	
Â	保存 データ表示	
	CAN診断サポートモニタ	
0	キャリブレーションデータ表示	
*	作業サポート	
*	作業サポート	ļ

〈図:作業サポートを選択〉

4. 『エンジンブレーキレベル調整』を選択してください。

₽♥중	作業サポート	ñ
	エンジンプレーキレベル調整	
0	CVTF劣化度データ確認/消去	
and and		
Favorite		

〈図:エンジンブレーキレベル調整を選択〉

5. 以下の画面が表示されます。内容を確認し、『OK』ボタンをタッチしてください。



〈図:エンジンブレーキレベル調整説明画面〉

6. エンジンブレーキレベル調整画面が表示されます。以下の部分をタッチして自動 エンブレレベルを設定してください。

		エンシンフ	「レーキレヘ゛ル調整	[28 主	ñ
	項目	名 (1/1)		現在値	単位	
エンジンプレーキレベル語	周整			0		
					-	*
						▼
						*
ОК	キャンセル	0			1	

〈図:エンジンブレーキレベル調整画面〉

■自動エンブレレベル

0 : 初期設定値(自動エンジンブレーキ制御あり)

OFF : 自動エンジンブレーキ制御を解除する。

※注意※

本機能は 0-OFF(エンジンブレーキ制御の有無)のみの設定であり、エンジンブレー キの強弱を設定するものではありません。本機能では+1、-1、-2 が選択できますが、 選択しないでください。

7. 設定する自動エンブレレベルが決定したら、『OK』ボタンをタッチしてください。設定が反映されます。設定を終了する場合は『キャンセル』ボタンをタッチして設定を終了 してください。